

平成27年4月12日
執行

徳島県議会議員一般選挙選挙公報

(海部選挙区)

徳島県選挙管理委員会

やしゃごの代まで **安心して暮らせる海部づくり**

仕事の確保

生活の安心

医療の充実

プロフィール

●現在
・宮原行政書士事務所 経営
・地域医療を守る会 事務局長
・NPO法人赤松煙火保存会 理事
・NPO法人
日和佐まちおこし隊 副理事長

●略歴
1948年 美波町生まれ
日和佐高校・日本大学法学部卒
1972年 徳島県採用。日和佐福祉事務所
日和佐財務事務所
消防防災安全課などを経て
南海地震対策課長
こども未来課長
海部病院事務局長（2年間）
2009年 徳島県退職（37年間勤務）
2009年（社福）柏涛会勤務、翌年退職
2011年 徳島県議会議員選挙立候補
次点

●海部道路の早期供用！
海部道路（美波・海陽間35km）の整備により、通勤・救急搬送、災害時の輸送路などとしての機能を確保します。
県西部には、徳島自動車道（高速道路）がありますが、県南部には、国道55号しかなく、発が遅れています。海部道路の早期供用を強く提言し、海部の活力の源とします。



JR牟岐線に快速列車を！

郡内から阿南、徳島までの所要時間を短縮し、地元から通学、通勤できるような利便性の向上と急行料金の負担軽減を図り、子育て世代が郡外へ転出しなくす環境をつくり、若者の定住を応援します。



療養病床の新設！

海部郡内には、医療に必要な長期療養患者が入院できる療養病床がありません。
このため、入院を要する患者の約6割の方が、郡外の病院への入院を余儀なくされ、必要な負担と不便な思いをしています。療養病床の新設は、高齢化とともに地元で一生医療を受けたいという切実な願いであり、郡内での実現を目指します。
海部病院を県南医療の砦として医療機能の充実に取り組みます。



私の決意

○再度挑戦 今度こそ！
○替わらなければ、変わらない！
○海部を守り発展させます！！

めざすこと



みやはら ひで お
宮原英夫
(無所属)

激変の時！時代に即応した発想が必要！

東日本大震災の日本全土への影響で巨大自然災害が続くことに... \策は田舎に、海部郡にあり！/



にしざわ きろう
西沢貴朗

目前の巨大な自然災害！
多くの政策はそれを踏まえて

三連動地震対策

「まさかの時」、何の支援も来ないこともあり、永続しての水、食料、住まい。エネルギーの「自給自足体制」を提案。

農・林・漁業対策

「まさかの時」、都会の方々は、食べ物に困ると思われ、その時のために、今から田舎と一体となつて一次産業の充実を図るよう提案。

例

米作にみあった価格で都会の方が買入をし、農業を活性化させ、その繁がりにより、都会の方々は「まさかの時」を生き抜く、相互支援の体制を図る。

産業対策

「まさかの時」のためにも、農・林・漁業の地域毎の連携や一体化を図り、効率化や互いの補強を提案。

海部郡はどの活火山や原子力発電所からも遠く、中山間地での「自給自足体制」の充実で日本一安全な地に！

その他、現状の問題を踏まえて

地域医療対策

郡内の県立病院の連携強化。
リハビリや終末ケアなど、もつと患者や家族側に立った医療の充実を。

教育対策

心が大きく荒れつつある今こそ「人間教育」の充実を。
「感謝の心」を大切にした教育環境を。

西沢貴朗 プロフィール

昭和25年/海陽町浅川生まれ卒小・中学校、
県立日和佐高等学校卒業
昭和48年/岡山理科大学理学部応用物理学卒業
平成 3年/徳島県議会議員初当選、以後6期連続当選
平成17年/徳島県監査委員
平成21年/第83代徳島県議会議長

今、地方が変わるとき！経験と人脈を力に変える！！



自由民主党公認
しげきよ
佳之
【54歳】

プロフィール（経歴）

昭和36年 2月28日生まれ
昭和62年 穴喰町議会議員初当選
(26歳)
4期連続当選
在任中 議長・副議長歴任
平成14年 徳島県議会議員当選
(41歳)
県議4期当選
県議会文教厚生委員長
県議会経済委員長 歴任
徳島県議会
スポーツ振興議員連盟 会長
観光振興議員連盟 幹事長
畜産振興議員連盟 幹事長
南海地震対策議員連盟 副幹事長
太平洋新国土軸建設促進議員連盟 副幹事長
水産振興議員連盟 幹事
徳島県体育協会 監事
自民党徳島県連 幹事長代行
関西広域連合議員

しげきよ佳之「5つの約束」

①農林水産業をブランド化し、新たな雇用を促進

地元の農産物や海産物、海部産の杉等を地元の商業と連携させ、商品開発やPRの場を増やします。それによる新たな雇用を創出し、地元で育った子ども達が故郷にUターンできるような環境を目指します。

②子どもたちが伸び伸び育つ教育・スポーツ、文化振興を推進

子ども達が夢を持って成長できるよう、海部高校や英語村等を拠点に子ども達のスポーツ・知識のスキルアップを目指し更に郷土の風習・催しへの参加を増やし地元への愛着を深めるふさと教育の充実を図ります。

③交流拡大とにぎわい創出をもたらし社会基盤の整備

阿南芸芸自動車道（牟岐バイパスの早期完成、海部道路の事業化）の整備等、高速道路ネットワークの早期構築を進め、にぎわい・交流の場を整備します。

④安全で安心して生活できる環境の向上

県立の施設を避難施設にも兼用するため耐震やかさ上げ、非常食の備蓄等を実施し、地域住民の防災能力の向上を目指します。更に、昨年の浸水被害を教訓に河川の整備を推進します。又、海部病院の高台移転と医療体制を充実させ、安心して暮らせる地域づくりを実現します。

⑤人の心に届く福祉サービスの充実

海部郡の高齢化率が今後も増加すると予想されます。高齢者が元気に暮らせる「新・徳島高齢者いきいきプラン」にどんな子供を育てるのか、更に、少ない子供を育てるのか、環境作りを海部病院に充実させる。又、障がい者の工賃アップによる自立支援の充実等、きめ細やかな福祉サービスの提供を進め、だれもが生きがいを持って暮らせる環境整備を図ります。

海部郡は、志ある先人が切り開いてきた歴史と豊かな風土に恵まれ、素晴らしい可能性を秘めた地域です。「自分から動く地域」に優先して予算を出すといわれる安倍内閣の地方創生。今こそ自民党一筋で来た私の経験と人脈が海部郡のために役に立てる時が来たことを確信しております。
海部郡の将来を真摯に考え、現場に入り、皆様に汗を流し、多くのご意見を拝聴して果敢に反映します。海部郡創生に向けて全力で取り組んで参りますので、更なるご支援をお願いいたします。

徳島県知事選挙 徳島県議会議員一般選挙

4.12^①日

投票時間……午前7時から午後8時まで
※一部地域を除く



徳島県選挙管理委員会